|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **00\_提出指導事例表紙** | 提出日：　　　　　　年　　　月　　日 | |
| 受講者氏名： | | 受講コース： |
| 勤務先事業所名： | | 受講番号：23U |

**(1)** **研修科目7科目のいずれに関連する指導事例か、該当する科目全てに〇をしてください。**

※選択した科目のいずれかで資料提供をしていただきます。提出する指導事例に含まれる要素を2科目以上選択して、検討・研究するポイントまで記載してください。原則、提出後の科目変更はお断りしております。

※単独要素の事例を2事例提出される場合は、各事例に本紙を添付してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **科目** | **介護支援専門員に対して指導を行った内容について、研修で検討・研究するポイント　（1～2行程度で簡潔に記載）** |
|  | リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例 |  |
|  | 看取り等における看護サービスの活用に関する事例 |  |
|  | 認知症に関する事例 |  |
|  | 入退院時等における医療との連携に関する事例 |  |
|  | 家族への支援の視点が必要な事例 |  |
|  | 社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例 |  |
|  | 状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス、施設サービス等）の活用に関する事例 |  |

**(2)それぞれ必要な提出事例の様式が揃っているかチェックをしてください。**※指導事例提出に関する誓約書／指導事例提出に関する同意書および承諾証明書は、別紙（ PDF ファイル）となります。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | **〇** |  |
|  | **居宅**  （要介護認定を受けた在宅の利用者） | **予防**  （要支援認定を受けた利用者） | **施設**  （施設入所中の利用者） |
|  | 指導事例提出に関する誓約書／指導事例提出に関する同意書および承諾証明書 | 指導事例提出に関する誓約書／指導事例提出に関する同意書および承諾証明書 | 指導事例提出に関する誓約書／指導事例提出に関する同意書および承諾証明書 |
|  | 00\_提出事例（指導事例）表紙 | 00\_提出事例（指導事例）表紙 | 00\_提出事例（指導事例）表紙 |
|  | S01\_スーパービジョンの情報 | S01\_スーパービジョンの情報 | S01\_スーパービジョンの情報 |
|  | S02\_指導経過記録 | S02\_指導経過記録 | S02\_指導経過記録 |
| ▼バイジーの事例を転記（ただし、内容に不足がある箇所は追記すること） | | | |
|  | S03\_基本情報\_アセスメントに関する項目 | S03\_基本情報\_アセスメントに関する項目 | S03\_基本情報\_アセスメントに関する項目 |
|  | S04\_主治医意見等記載用 | S04\_主治医意見等記載用 | S04\_主治医意見等記載用 |
| ▼受講者が指導したあとのバイジーの事例を転記、もしくは作成 | | | |
|  | S05\_指導後\_課題整理総括表 | S05\_指導後\_課題整理総括表 | S05\_指導後\_課題整理総括表 |
|  | S06\_指導後\_住宅見取り図・ジェノグラム・エコマップ | S06\_指導後\_住宅見取り図・ジェノグラム・エコマップ | S13\_指導後\_施設見取り図・ジェノグラム・エコマップ |
|  | S07\_【第1表】指導後\_居宅サービス計画書(1) | S12\_指導後\_介護予防支援計画書 | S14\_【第1表】指導後\_施設サービス計画書(1) |
| S08\_【第2表】指導後\_居宅サービス計画書(2) | S15\_【第2表】指導後\_施設サービス計画書(2) |
|  | S09\_【第3表】指導後\_週間サービス計画表 | S09\_【予防版】指導後\_週間サービス計画表 | S09\_【第3表】指導後\_週間サービス計画表 もしくはS16\_【第4表】指導後\_日課計画表 |
|  | S10\_指導後\_サービス担当者会議の要点 | S10\_指導後\_サービス担当者会議の要点 | S17指導後\_施設サービス担当者会議の要点 |
|  | S11\_指導後\_評価表 | S11\_指導後\_評価表 | S18\_指導後\_施設評価表 |

**■主任介護支援専門員（バイザー）の基本情報**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 介護支援専門員の  経験年数 | 年　　　ヶ月 | | | | うち主任介護支援専門員の経験年数 | | 年　　　ヶ月 | |
| 基礎資格 |  | | | | 基礎資格の実務経験年数 | | 年　　　ヶ月 | |
| 相談受付時の  主任介護支援専門員  のポジション | 所属  事業所 | 居宅介護支援事業所  地域包括支援センター  介護保険施設  介護老人福祉施設  介護老人保健施設  介護療養型医療施設  介護医療院  地域密着型サービス  小規模多機能型居宅介護（看護小規模多機能型居宅介護）  認知症対応型共同生活介護  その他 | | | | | | |
| 役職 |  | | | | | | |
| 地域活動 |  | | | | | | |
| 所属事業所について | 介護支援専門員数 | | | 名 | | うち主任介護支援専門員の数 | | 名 |
| 特定事業所加算 | | 加算Ⅰ／　加算Ⅱ／　加算Ⅲ／　加算A／　なし  該当なし | | | | | |
| 事業所所在地域  の特徴 | |  | | | | | |
| 地域ケア会議参加の有無　<直近1年間>　　　有　　　無 | | | | | |
| 資質向上について  （直近一年） | スーパービジョンに関する研修の  受講歴 | |  | | | | | |
| その他研修の  受講歴 | |  | | | | | |
| 研究大会等での  発表歴 | |  | | | | | |
| スーパービジョン  の実践  （直近一年） | 実践の場 | | 地域　　　　事業所　　　　その他 | | | | | |
| 対象者  （複数選択） | | 同一法人の介護支援専門員　　地域の介護支援専門員  その他（　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | |
| 頻度 | | 定期　　　　　不定期 | | | | | |
| 回数 | | 直近一年で概ね　　　　回 | | | | | |

**■担当介護支援専門員（バイジー）の基本情報**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 介護支援専門員の  経験年数 | 年　　　ヶ月 | | | 性別 | |  | |
| 基礎資格 |  | | | 基礎資格の実務経験年数 | | 年　　　ヶ月 | |
| 相談時の  担当介護支援専門員  のポジション | 居宅介護支援事業所  地域包括支援センター  介護保険施設  介護老人福祉施設  介護老人保健施設  介護療養型医療施設  介護医療院  地域密着型サービス  小規模多機能型居宅介護（看護小規模多機能型居宅介護）  認知症対応型共同生活介護  その他 | | | | | | |
| 担当介護支援専門員が  これまで担当してきた  ケースの特徴 |  | | | | | | |
| 所属事業所について | 介護支援専門員数 | | 名 | | うち主任介護支援専門員の数 | | 名 |
| 特定事業所加算 | 加算Ⅰ／　加算Ⅱ／　加算Ⅲ／　加算A／なし  該当なし | | | | | |
| 担当介護支援専門員の  直近一年における  研修等の履歴  （法定研修も含む） |  | | | | | | |

**■担当介護支援専門員（バイジー）からの相談内容**

|  |  |
| --- | --- |
| 受付年月日 |  |
| 担当介護支援専門員からの  相談内容 |  |
| 担当介護支援専門員との関係 | 内部（同一法人に所属）　　　　　　外部（別法人に所属） |

**■担当介護支援専門員（バイジー）への支援の内容・経過**

|  |  |
| --- | --- |
| 主任介護支援専門員からみた事例の問題点・課題 |  |
| 主任介護支援専門員が考えた担当介護支援専門員への  支援課題、支援（指導）の  目標と計画など |  |

**※支援（指導）の経過の中で、担当介護支援専門員が「気づきを得た」ポイントや主任介護支援専門員として「気づきを与えたかった」ポイントを抽出し、分析する。「■分析するポイント」①②共に提出必須。**

**■分析するポイント①**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 「気付きを得た（与えたかった）場面」とその理由 | |  | | |
| 日時 | 指導事例の主な支援経過 | | 相談及び指導した内容（バイジーとバイザーの逐語録） | 主任介護支援専門員の視点・意図 |
|  | 例）利用者より相談の電話あり自宅訪問ex | | 例）主任CM:CMさんとしてはどのように支援していこうと考えておられますか？  　　バイジー：まずは家族負担を何とかしたいと思っています。 | 例）導入としてはまずバイジーの考えを聞き状況を把握する。 |
| 担当介護支援専門員の変化・主任介護支援専門員の支援（指導）の評価 | |  | | |

**※支援（指導）の経過の中で、担当介護支援専門員が「気づきを得た」ポイントや主任介護支援専門員として「気づきを与えたかった」ポイントを抽出し、分析する。「■分析するポイント」①②共に提出必須。**

**■分析するポイント②**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 「気付きを得た（与えたかった）場面」とその理由 | |  | | |
| 日時 | 指導事例の主な支援経過 | | 相談及び指導した内容（バイジーとバイザーの逐語録） | 主任介護支援専門員の視点・意図 |
|  |  | |  |  |
| 担当介護支援専門員の変化・主任介護支援専門員の支援（指導）の評価 | |  | | |

| 課題分析  標準項目 | 現在の状況  （できること・できないこと） | 本人・家族の  想い・意向 | 考える視点  （原因・可能性・リスク） | ケアの方向性（複数の提案） | 指導後に把握した情報  [バイジーの判断(変化)] |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 健康状態 |  |  |  |  |  |
| ADL |  |  |  |  |  |
| IADL |  |  |  |  |  |
| 認知機能 |  |  |  |  |  |
| コミュニケーション  能力 |  |  |  |  |  |
| 社会との  関わり |  |  |  |  |  |
| 排尿  排便 |  |  |  |  |  |
| じょく瘡  皮膚の問題 |  |  |  |  |  |
| 口腔衛生 |  |  |  |  |  |
| 食事摂取 |  |  |  |  |  |
| 行動障害 |  |  |  |  |  |
| 介護力 |  |  |  |  |  |
| 居住環境 |  |  |  |  |  |
| 特別な状況 |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 最終診察日 | | 令和　 年 月 日 | | | | |
| 他科受診の有無 | | 有　　無  (有の場合)→内科　精神科　外科　整形外科　脳神経外科　皮膚科  泌尿器科 婦人科　眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科　歯科  その他 (　　　　　　　　　) | | | | |
|
| **１．傷病に関する意見** | | | | | | |
| (１) 診断名（特定疾病または生活機能低下の直接の原因となっている傷病名については１.に記入）及び発症年月日 | | | | | | |
| １． 発症年月日 （昭和・平成・令和 年 月 日頃 ） | | | | | | |
| ２． 発症年月日 （昭和・平成・令和 年 月 日頃 ） | | | | | | |
| ３． 発症年月日 （昭和・平成・令和 年 月 日頃 ） | | | | | | |
| (２)症状としての安定性 | | | | | | 安定 不安定 不明 |
| (「不安定」とした場合、具体的な状況を記入) | | | | | | |
| (３) 生活機能低下の直接の原因となっている傷病または特定疾病の経過及び投薬内容を含む治療内容  〔最近（概ね６ヶ月以内）介護に影響のあったもの 及び 特定疾病についてはその診断の根拠等について記入〕 | | | | | | |
| **２．特別な医療 （過去１４日間以内に受けた医療のすべてにチェック）** | | | | | | |
| 処置内容 | 点滴の管理　　　中心静脈栄養　　　透析　　　ストーマの処置　　　酸素療法  レスピレーター 気管切開の処置 　疼痛の看護　　　経管栄養 | | | | | |
| 特別な対応 | モニター測定（血圧、心拍、酸素飽和度等） 褥瘡の処置 | | | | | |
| 失禁への対応 | カテーテル（コンドームカテーテル、留置カテーテル 等） | | | | | |
| **３．心身の状態に関する意見** | | | | | | |
| (１) 日常生活の自立度等について  ・障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)  ・認知症高齢者の日常生活自立度 | | | | | 自立  J1  J2  A1　 A2  B1  B2  C1  C2  自立 Ⅰ Ⅱa Ⅱb Ⅲa Ⅲb Ⅳ　Ｍ | |
| (２) 認知症の中核症状（認知症以外の疾患で同様の症状を認める場合を含む）  ・短期記憶　　　　　　　　　 　　　　問題なし 　問題あり  ・日常の意思決定を行うための認知能力 自立　 　　いくらか困難 見守りが必要 判断できない  ・自分の意思の伝達能力　　　　　　 　伝えられる いくらか困難 具体的要求に限られる 伝えられない | | | | | | |
| (３) 認知症の周辺症状 （該当する項目全てチェック：認知症以外の疾患で同様の症状を認める場合を含む）  無 有 幻視･幻聴 妄想 昼夜逆転 暴言 暴行 介護への抵抗 徘徊  火の不始末 不潔行為 異食行動 性的問題行動 その他（ 　　　　　 ） | | | | | | |
| (４) その他の精神・神経症状  無 有 〔症状名： 専門医受診の有無 有 （ ）無〕 | | | | | | |
| (５)身体の状態  利き腕 （右 左） 身長＝ 　cm体重＝ 　 kg（過去６ヶ月の体重の変化 増加 維持 減少 ）  四肢欠損 （部位：　 ）  麻痺 右上肢（程度：軽 中 重） 左上肢（程度：軽 中 重）  右下肢（程度：軽 中 重） 左上肢（程度：軽 中 重）  その他（部位： 程度：軽 中 重）  筋力の低下 （部位： 程度：軽 中 重）  関節の拘縮　　　　（部位： 程度：軽 中 重）  関節の痛み （部位： 程度：軽 中 重）  失調・不随意運動 ・上肢 右　左 ・下肢 右　左 ・体幹 右　左  褥瘡 （部位： 程度：軽 中 重）  その他の皮膚疾患（部位： 程度：軽 中 重） | | | | | | |
| ４．生活機能とサービスに関する意見 | | | | | | |
| (１)移動  屋外歩行  車いすの使用  歩行補助具･装具の使用(複数選択可) | | | | 自立 介助があればしている していない  用いていない 主に自分で操作している 主に他人が操作している  用いていない 屋外で使用 屋内で使用 | | |
| (２)栄養・食生活  食事行為  現在の栄養状態 | | | 自立ないし何とか自分で食べられる　　　　　 全面介助  良好 不良 | | | |
| → 栄養･食生活上の留意点（ ） | | | | | | |
| (３) 現在あるかまたは今後発生の可能性の高い状態とその対処方針  尿失禁 転倒・骨折 移動能力の低下 褥瘡 心肺機能の低下 閉じこもり 意欲低下 徘徊  低栄養 摂食・嚥下機能低下 脱水 易感染性 がん等による疼痛 その他（ ）  →　対処方針 （ ） | | | | | | |
| (４)サービス利用による生活機能の維持･改善の見通し  期待できる 期待できない 不明 | | | | | | |
| (５) 医学的管理の必要性（特に必要性の高いものには下線を引いて下さい。予防給付により提供されるサービスを含みます。）  訪問診療 訪問看護 訪問歯科診療 訪問薬剤管理指導  訪問リハビリテーション　短期入所療養介護 訪問歯科衛生指導 訪問栄養食事指導  通所リハビリテーション その他の医療系サービス （ ） | | | | | | |
| (６) サービス提供時における医学的観点からの留意事項  ・血圧 特になし あり（ ）・移動 特になし あり（ ）  ・摂食 特になし あり（ ）・運動 特になし あり（ ）  ・嚥下 特になし あり（ ）・その他 （ ） | | | | | | |
| (７) 感染症の有無（有の場合は具体的に記入して下さい）  無 有 （ ） 不明 | | | | | | |
| ５．特記すべき事項 | | | | | | |
|  | | | | | | |

【左側】

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **自立した日常生活**  **の阻害要因**  **（心身の状態、環境等）** | | ① | | ② | | | ③ |
| ④ | | ⑤ | | | ⑥ |
| **状況の事実※１** | | **現　　在　※2** | **要因　※３** | | **改善/維持の可能性　※４** | **備考（状況・支援内容等）** | |
| **移動** | **室内移動** | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善 維持　悪化 |  | |
| **屋外移動** | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **食事** | **食事内容** | 支障なし　　支障あり |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **食事摂取** | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **調理** | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **排泄** | **排尿排便** | 支障なし　　支障あり |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **排泄動作** | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **口腔** | **口腔衛生** | 支障なし　　支障あり |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **口腔ケア** | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **服薬** | | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **入浴** | | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **更衣** | | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **掃除** | | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **洗濯** | | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **整理・物品の管理** | | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **金銭管理** | | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **買物** | | 自立　見守り　一部介助　全介助 |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **コミュニケーション能力** | | 支障なし　　支障あり |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **認知** | | 支障なし　　支障あり |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **社会との関わり** | | 支障なし　　支障あり |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **褥そう・皮膚の問題** | | 支障なし　　支障あり |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **行動・心理症状（BPSD）** | | 支障なし　　支障あり |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **介護力（家族関係含む）** | | 支障なし　　支障あり |  | | 改善　維持　悪化 |  | |
| **居住環境** | | 支障なし　　支障あり |  | | 改善　維持　悪化 |  | |

※１　本書式は総括表でありアセスメントツールではないため、必ず別に詳細な情報収集・分析を行うこと。なお「状況の事実」の各項目は課題分析標準  
項目に準拠しているが、必要に応じて追加して差し支えない。

※2　介護支援専門員が収集した客観的事実を記載する。選択肢にを記入。

※3　現在の状況が「自立」あるいは「支障なし」意外である場合に、そのような状況をもたらしている要因を、様式上部の「要因」欄から選択し、該当する  
番号（丸数字）を記入する（複数の番号を記入可）。

※4　今回の認定有効期間における状況の改善/維持/悪化の可能性について、介護支援専門員の判断として選択肢に○印を記入する。

【右側】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **利用者及び家族の 生活に対する意向** |  | | |
|
| **見通し　※５** | | **生活全般の解決すべき課題** | |
| **（ニーズ）【案】** | **優先順位※６** |
|  | |  |  |

※5　「要因」および「改善/維持の可能性」を踏まえ、要因を解決するための援助内容と、それが提供されることによって見込まれる事後の状況を記載する。

※6　本計画期間における優先順位を数字で記入。ただし、解決が必要だが本計画期間に取り上げることが困難な課題には「-」印を記入。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受講コース： | 受講者氏名： | 提出事例作成日：  年　　　月　　　日 |
| 受講番号　： |

|  |  |
| --- | --- |
| 住宅見取り図  居室・トイレ・玄関・浴室などの生活動線や段差記載 | ジェノグラム  ○＝女性　　□＝男性  ◎回＝本人　●■＝死亡 |
| エコマップ<指導前>  実践の太いものほど 重要若しくは強い結合  希薄な関係  ストレスのある、若しくは葛藤のある関係  資源・エネルギー・ 関心のフロー | |
| エコマップ <指導後> | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **【左側】** | | | | | 計画作成（変更）日　　　　年　　　月　　　日（初回作成日　　　　年　　　月　　日） | | | | | | | |
| 認定年月日　　　　　　年　　　月　　　日 | | | | | 認定有効期間　　　　　　 年　　　　月　　　　日　～　　　　年　　　　月　　　　日 | | | | | | | |
| 目標とする生活　　1日 | | |  | | | | | | | | | |
| アセスメント領域と 現在の状況 | | | 本人・家族の  意欲・意向 | | | | 領域における課題  （背景と原因） | | | 総合的課題 | 課題に対する  目標と具体策の提案 | 具体策についての  意向 本人・家族 |
|
| 運動・移動について | | | 本人：  家族： | | | | 有　無 | | |  |  |  |
|  | | |  | | |
| 日常生活（家庭生活）について | | | 本人：  家族： | | | | 有　無 | | |
|  | | |  | | |
| 社会参加・対人関係  コミュニケーションについて | | | 本人：  家族： | | | | 有　無 | | |
|  | | |
|  | | |
| 健康管理について | | | 本人：  家族： | | | | 有　無 | | |
|  | | |  | | |
|  | | | | | | | |  | 健康状態について　　□主治医意見書、健診結果、観察結果等を踏まえた留意点 | | | |
| 運動  不足 | 栄養  改善 | 口腔  ケア | 閉じこもり予防 | 物忘れ予防 | | うつ  予防 | |  |
|  | | | |
| ／５ | ／２ | ／３ | ／２ | ／３ | | ／５ | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **【右側】** | | | |  | | | | |  | |  | | |  | |
| 初回 　紹介 　継続 | | | 認定済　申請中 | | | | | 要支援１　要支援２ | | | | | 地域支援事業 | | |
| 目標とする生活　　1年 |  | | | | | | | | | | | | | | |
| 目標 | 支援計画 | | | | | | | | | | | | | | |
| 目標についての 支援のポイント | 本人等のセルフケアや  家族の支援、 インフォーマルサービス | | | | | 介護保険サービス又は 地域支援事業 | | | サービス種別 | | 事業所 | | | 期間 |
|
|  |  |  | | | | |  | | |  | |  | | |  |
|  | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【本来行うべき支援が実施できない場合】妥当な支援の実施に向けた方針 | | | | | | 総合的な方針：生活不活発病の改善・予防のポイント | | | | | | | | | |
|  | | | | |  |  | | | | | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 0:00 |  | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 主な日常生活上の活動 |
| 深夜 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2:00 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4:00 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 6:00 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 早朝 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 8:00 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 午前 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 10:00 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 12:00 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 午後 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 14:00 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 16:00 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 18:00 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 夜間 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 20:00 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 22:00 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 深夜 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 24:00 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 週単位以外のサービス |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開催日 |  | | 開催場所 | |  | 開催時間 |  | | | 開催回数 | 回 |
| 会議出席者  利用者・家族の出席  本人  家族  （続柄：　　　） | 所　属 （職種） | | | 氏　名 | | 所　属 （職種） | | 氏　名 | 所　属 （職種） | | 氏　名 |
|  | | |  | |  | |  |  | |  |
|  | | |  | |  | |  |  | |  |
|  | | |  | |  | |  |  | |  |
| 検討した  項目 |  | | | | | | | | | | |
| 検討内容 |  | | | | | | | | | | |
| 結論 |  | | | | | | | | | | |
| 残された  課題 |  | | | | | | | | | | |
| 次回の開催時期 | |  | | | | | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 短期目標 | （期間） | 援助内容 | | | 結果  ※２ | コメント （効果が認められたもの/見直しを要するもの） |
| サービス内容 | サービス種別 | ※１ |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※１　「当該サービスを行う事業所」について記入する。　※２　短期目標の実現度合いを5段階で記入する（◎：短期目標は予想を上回って達せられた、○：短期目標は達せられた（再度アセスメントして新たに短期目標を設定する）、△：短期目標は達成可能だが期間延長を要する、×1：短期目標の達成は困難であり見直しを要する、×2：短期目標だけでなく長期目標の達成も困難であり見直しを要する）